

セクシュアル・ハラスメント防止のために

相談の手引き

セクシュアル・ハラスメント防止啓発委員会

セクシュアル・ハラスメントの定義

中央大学はセクシュアル・ハラスメントを、「相手の意に反する（相手を不快にさせる）性的な発言や行動」あるいは「男女の性別役割分担意識に基づく発言や行動」と定義しています。前者には性的関係の強要、デートへの執拗な誘い、ストーカー行為、性的なプライバシーを侵害する発言などが、後者には「女のくせに生意気だ」、「男のくせに根性がない」などの発言をすることや教育や研究において男女間に差をつけることなどが含まれます。

行為者本人の意図に関わらず、他の者が不快な思いをしたり、不利益を受けたと感じた場合、それはセクシュアル・ハラスメントとみなされます。

[例えばこのようなことがセクシュアル・ハラスメントです]

相手に望まない性的な要求を行い、相手の対応によって利益や不利益を与える、あるいはそのことをほめかすもの

▶「対価型セクシュアル・ハラスメント」

- 指導教授から卒論指導で研究室にたびたび呼ばれ、特別に指導するからと性的な関係を迫られ、断ったらゼミで個人攻撃を受けた。
- 顔見知りになった職員から何回もデートに誘われた。断ったところ、事務室で顔を合わせるたびに嫌みを言われ、書類の書き方や提出の仕方について誤った情報を教えられた。

相手が「NO」を言ったことで、嫌がらせをしたり不利益を与える場合はセクシュアル・ハラスメントです。次のように、力関係が背後にある状況で、相手が「NO」を言えない、言いにくいにもかかわらず性的に不快な発言や行動をとることもセクシュアル・ハラスメントにあたります。

- 教員から頻繁に自分だけ研究室に呼ばれ手伝いを頼まれる。帰りに食事やお酒を飲み誘われ、手を握られたりする。苦痛だが、断ると不利益をこうむりそうなので、はっきりと断れない。

性的に不快感を与える発言や行動で教育・研究・就業環境を悪化させるもの

▶「環境型セクシュアル・ハラスメント」

- 教室のパソコンにアダルトページの画面が放置されたままで不快だった。
- 食堂で男子学生数人が女子学生の容姿をランク付けして大声で騒いでいた。不快になり、食堂へ行けなくなった。
- サークルの先輩達に「胸が大きい」と身体に関することを言われたり、個人的な性体験を聞かれたりする。不快でサークル活動も欠席がちになった。
- OB会の宴席で、慣例だからと先輩が男子学生に裸で踊ることを強要し、強要された学生も見ている者も不快だった。
- 授業中、毎回、教員が不快な性的な発言をするので、出席したくないが単位をとりたいため悩んでいる。
- ゼミのコンパで、慣例だからと女子学生に教員の両脇に座ってお酌をするよう先輩から言わ

れた。いやで抗議したいが「大人げない」と言われそうで我慢している。

「男女性別役割分担意識」に基づく発言や行動の例

- ゼミ合宿で、いつも女子学生だけがお茶汲みや食事の後片づけをするように先輩から言われて、納得がいかない。
- 女子学生から「男のくせに根性がないわね」と言われて不快だった。

問題解決にむけての基本的な心構え

不快だというあなたの気持ちを早めに、率直に、はっきりと相手に伝えることが被害を防ぎます。相手を傷つけないようにと配慮した婉曲な言い方や態度が相手に伝わらないことが多くあります。自分が嫌なことや、してほしくないことをいつも自分の中ではっきりさせていく努力が必要です。一人で伝えることが難しければ信頼できる周りの人の力を借りることも考えてください。ただ、状況によっては「NO」を言うことが難しい場合もあります。拒否することが容易でない場合や、抗議しても相手がその行為をやめないとき、あるいはあなたにとって不利益な行動に出るときは、一人で解決しようとは思わずに、信頼できる人に相談しましょう。中央大学セクシュアル・ハラスメント相談窓口や相談員もあなたをサポートし、ともに解決に向かって努力します。

もしも、あなたが

セクシュアル・ハラスメントを受けていると感じたら…

- 被害にあったのは、決してあなたのせいではありません。「自分にスキがあった」などと自分を責めないでください。
- セクシュアル・ハラスメントをなくすことは、自分自身を大切にすることから始まります。あなたが少しでも不快だと感じたら、その気持ちを大切にしましょう。
- 一人で悩まず、信頼できる友人や身近な人に話してみましょう。また、相談員に協力や意見を求め、ともに解決策を考えていくことも必要です。
- あなたが受けたセクシュアル・ハラスメントと思われる行為について、いつ、どこで、何をされたかなど、なるべく詳細な記録をとっておくことが大切です。正確な記録は迅速な解決に役立ちます。
- ストーキングやEメールによる脅迫、性的に不快な内容の電話やFAXなどがあった場合も事態が深刻にならないうちに相談窓口や相談員まで申し出てください。

もしも、あなたが

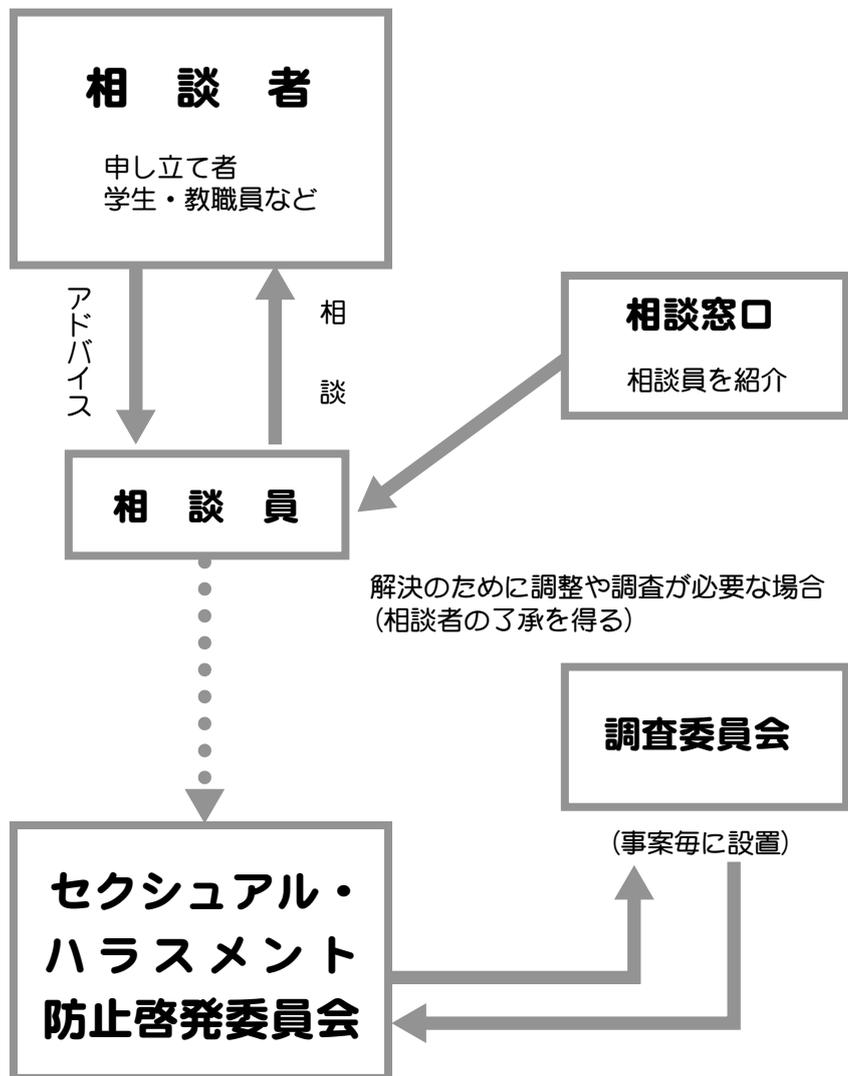
セクシュアル・ハラスメントと思われる行為の場面を目撃したら…

- 見て見ぬふりは、セクシュアル・ハラスメントに加担していることにもなりかねません。可能であればその場で抗議しましょう。
- 被害にあった人の話を聴いてあげて、「被害にあったのはあなたのせいではない」と伝えましょう。
- 被害にあった人が、どうしたいのか、自分に何をしてほしいのかを尋ねましょう。証人になってあげることもできますし、必要に応じて、相談窓口までいくように勧めたり、同行してあげることもできます。

中央大学は、セクシュアル・ハラスメントに対応します

相談を受けると、以下のような体制で解決に向けて取り組みます。
相談員には守秘義務を課しています。相談者の了承を得ずに相談した内容が部外者に漏れることは一切ありません。
安心して相談してください。

- ▶「セクシュアル・ハラスメント」にあたるかどうかわからないけど、話を聞いてもらいたい。
- ▶自力で解決したいのでアドバイスがほしい。
- ▶解決に向けた具体的な対策を講じてもらいたい。



セクシュアル・ハラスメント防止啓発委員会は、必要に応じて事案ごとに調査委員会を設置し、調査を行います。
その結果によって、適正・公正な措置をとります。

相談したい時は？

あなたが相談しやすい方法を選んでください。匿名での相談も受け付けます。

相談窓口

- ・各学部事務室および大学院事務室
- ・通信教育部事務室
- ・学生課および学生相談課
- ・理工学部学生生活課
- ・市ヶ谷キャンパス総合事務室
- ・人事部
- ・図書館

相談窓口には必ず相談員がいます。

相談員

相談員に直接相談することもできます。
(裏面「相談員一覧」参照のこと)

電話での相談

セクシュアル・ハラスメント・ホットライン

TEL 0426-74-3507

TEL 03-3817-1669

緊急な場合や誰に相談してよいかわからない場合、「面談するのはちょっと…」と思う時に利用してください。

受付時間は原則として月曜～金曜日の9時30分から17時までです。

また、この電話でセクシュアル・ハラスメント・カウンセラーとの面談予約もできます。

Eメールでの相談

Email:shsoudan@tamajs.chuo-u.ac.jp

定期的にかきますが、緊急の場合はセクシュアル・ハラスメント・ホットラインを利用してください。

手紙での相談

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

中央大学多摩キャンパス

セクシュアル・ハラスメント相談員宛

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

中央大学後楽園キャンパス

セクシュアル・ハラスメント相談員宛

中央大学 セクシュアル・ハラスメント相談員一覧

所 属	氏 名	電話番号
-----	-----	------

●多摩キャンパス

2003年2月現在

法学部	白井久和	0426-74-3240
法学部	三好みゆき	0426-74-3251
法学部事務室	坂本和洋	0426-74-3117
法学部事務室	増田千栄子	0426-74-3118
経済学部	音無通宏	0426-74-3350
経済学部	松丸和夫	0426-74-3422
経済学部事務室	高橋大輔	0426-74-3319
経済学部事務室	茅野裕美	0426-74-3322
商学部	栗原文子	0426-74-3558
商学部	武石智香子	0426-74-3559
商学部事務室	羽田一男	0426-74-3520
商学部事務室	谷聖子	0426-74-3517
文学部	松本悠子	0426-74-3801
文学部	森茂岳雄	0426-74-3852
文学部事務室	斎藤美智子	0426-74-3719
文学部事務室	副島武	0426-74-3714
総合政策学部	黒田絵美子	0426-74-4166
総合政策学部	彭浩	0426-74-4174
総合政策学部事務室	藤波ゆり枝	0426-74-4113
総合政策学部事務室	小池ゆり	0426-74-4116
大学院事務室	小島啓二	0426-74-2614
通信教育部	有澤秀重	0426-74-3147
通信教育部事務室	帯部幸子	0426-74-2341
通信教育部事務室	笹島アキ子	0426-74-2345
学生部	木下澄雄	0426-74-3472
学生相談課	安藤誠	0426-74-3481
学生相談課	森清	0426-74-3481
学生相談課	室井有希子	0426-74-3481
セクシュアル・ハラスメント・カウンセラー	稲邑恭子	0426-74-3507
人事部	鈴木英之	0426-74-2258
図書館	井桁和子	0426-74-2619

●後楽園キャンパス

理工学部	村松壽延	03-3817-1753
理工学部	渡邊福實	03-3817-1952
理工学部事務室	中島章夫	03-3817-1743
理工学部事務室	須藤まり子	03-3817-1741
理工学部学生生活課	和田素子	03-3817-1717
セクシュアル・ハラスメント・カウンセラー	川合あさ子	03-3817-1669
図書館理工学部分館	川崎波津子	03-3817-1979

●市ヶ谷キャンパス

国際会計研究科	澤悦男	03-5368-3670
国際会計研究科事務室	原秀中	03-5368-3516

●セクシュアル・ハラスメント・カウンセラー (相談日・時間)

多摩キャンパス 毎週水曜日 12:00～18:00

後楽園キャンパス 毎週木曜日 11:00～17:00